

令和8年度版 しあわせ循環 若者・子育て応援パッケージ（案）

※本パッケージは令和8年度予算の成立を前提としており、事業実施には当該予算の議会での可決が必要となります。

- 米沢市まちづくり総合計画「よねざわ しあわせビジョン2035」がR8年度にスタート
- 人口減少対策に注力するため、第1期実施計画（R8年度～R10年度）を基に、前期重点プロジェクトと分野別施策で掲げるR8年度の若者・子育て世代向けの事業をパッケージ化
- 若年層の転出抑制、転入増加に向けた効果的な施策を市内外にPR ★：新規・拡充事業 ☆：継続事業

フェーズ1 すくすく！こどもの育ちを支えよう

★妊婦健診を拡充、妊婦への予防接種を追加

- 妊婦健診の自己負担額を軽減
- 多胎妊娠の妊婦健診を通常の妊婦健診に加えて5回分実施
- 妊婦歯科健診を新たに実施
- 妊婦へのRSウイルスワクチン接種を定期接種に追加

★産婦健診を実施

- 産婦健診（産後2週及び1か月）を新たに実施

★紙おむつ&ごみ袋をプレゼント

- 赤ちゃん訪問時に紙おむつ2袋を贈呈
- ☞これまでの絵本・木製品贈呈と合わせて1万円分相当に
- 出生児を持つ子育て世帯に可燃性ごみ袋50枚を市独自に配布

★乳幼児健診を拡充

- 乳幼児健診で1か月児、5歳児健診を新たに実施
- ☞全員対象の健診・教室を1か月→4か月→7か月→1歳8か月→3歳→5歳に切れ目なく

☆多胎児を子育てしている家庭を支援

- 育児支援員を派遣し、育児、家事等を支援

★インフルエンザ予防接種費用を助成

- 中学3年生までインフル予防接種費用を助成（最大3,000円）

☆0歳～高校3年生等の医療費無料

- 高校3年生等までの医療（薬剤）費の自己負担額を助成

★子ども誰でも通園制度を開始

- 緑ヶ丘保育園で就労に関わらず一定時間内の受入を開始

☆第3子以降の保育料を無償化

- 第3子以降の保育料と副食費を無償化

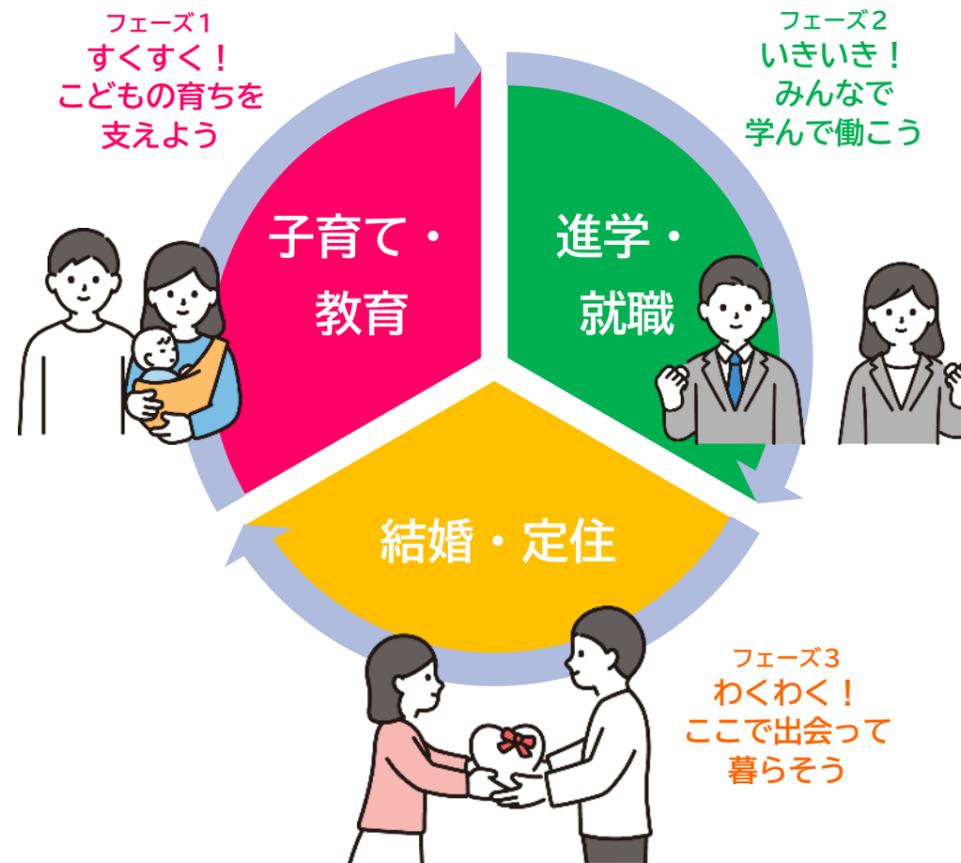
★教育環境を整備し学びを応援

- 中学校体育館への空調設備の整備に着手
- 中学校を統合し、4月に南成中学校と北成中学校が開校
- 小中学校給食の食材費を完全無償化
- 中学校と広井郷小学校の給食を提供する給食センターを開設
- 児童生徒のGIGA端末を更新、小中普通教室に電子黒板を導入
- 気象センサーとAIカメラで熱中症リスクを可視化
- 休日の中学生のスポーツ・文化活動を地域で行う体制づくり



すくすく！いきいき！わくわく！ しあわせ循環 米沢市

～安心して子育てできるように
いつでも戻って来られるように～



フェーズ2 いきいき！みんなで学んで働こう

☆大学への進学を奨学金で支援（山祥奨学金）

- 高校3年生を対象に最大336万円の返還不要の奨学金を支給

★三友堂看護専門学校の入学金を補助

- 入学金のうち15万円を補助し、地域医療を担う学生を後押し

☆市立病院の勤務予定者等に奨学資金等を貸付

- 勤務予定の医学生・看護学生、勤務する薬剤師に奨学資金等を貸付

★市内事業所等への就職者に祝金をプレゼント

- 市内大学の新卒就職時に市内事業所等と一緒に10万円を支給

★県内最高水準の奨学金返還支援（新やまがた就職促進奨学金返還支援）

- 県内就職・市内居住し5年以上継続する人に、本市独自の県内最高水準の最大220.8万円の奨学金返還支援

★働く環境を整備し就業者を応援

- 女性・若者にも選ばれる魅力ある働き方・職場づくり
- 新商工会議所会館内に（仮称）米沢地域産業振興センターを整備

フェーズ3 わくわく！ここで出会って暮らそう

☆出会いづくり・新婚生活を応援（よねざわ結婚支援センター）

- 県マッチングシステム入会料を補助、サポーター等による支援
- 新婚生活の住宅費用（賃借料等）として最大60万円を補助

☆移住を支援

- 東京圏から移住した人に最大100万円を補助
- オーダーメイドのおためし暮らしや雇用支援

★子育て世帯に新築費用を補助（みらいのすまい応援事業費補助金）

- 子育てする若者世帯が新築すれば子ども1人当たり20万円補助
- ※移住者、市内業者施工の場合は加算（最大100万円）

★空き家の実態を調査し利活用を支援

- 空き家の実態を調査し、空き家お探しマンによるマッチング、改修補助（移住者の場合は最大120万円）で支援

☆まちなか定額タクシーで市内を移動

- まちなかエリア内は自宅とスーパー、病院等を500円で移動

☆安心できる医療環境を提供

- R7年度は3つの診療所が市等の補助制度を活用し、新設・継承
- 市立病院で当分の間、非紹介加算料なしで小児科を受診可能